

第5期 決算公告

自 2025年9月1日

至 2025年12月31日

株式会社エージェントシェア

貸借対照表
(2025年12月31日現在)

(単位：千円)

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|----------|---------|-----------|---------|
| (資産の部) | | (負債の部) | |
| 流動資産 | 118,784 | 流動負債 | 16,989 |
| 現金及び預金 | 113,566 | 買掛金 | 1,740 |
| 売掛金 | 6,650 | 未払金 | 2,448 |
| 前払費用 | 168 | 未払費用 | 1,034 |
| その他 | 26 | 預り金 | 431 |
| 貸倒引当金 | △1,627 | 未払消費税 | 1,826 |
| 固定資産 | 9,688 | 未払法人税等 | 1,806 |
| 有形固定資産 | - | 契約負債 | 7,703 |
| 無形固定資産 | 8,854 | 固定負債 | - |
| ソフトウェア | 8,854 | 負債合計 | 16,989 |
| 投資その他の資産 | 833 | (純資産の部) | |
| 繰延税金資産 | 833 | 株主資本 | 111,483 |
| | | 資本金 | 36,000 |
| | | 資本剰余金 | 27,000 |
| | | 資本準備金 | 27,000 |
| | | 利益剰余金 | 48,483 |
| | | その他利益剰余金 | 48,483 |
| | | 繰越利益剰余金 | 48,483 |
| | | (うち当期純利益) | 9,407 |
| | | 純資産合計 | 111,483 |
| 資産合計 | 128,472 | 負債純資産合計 | 128,472 |

(注) 金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

工具、器具及び備品 4年

② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

(2) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上することとしております。

(3) 収益及び費用の計上基準

当社と顧客との契約から生じる収益に関する主要なサービスにおける主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点(収益を認識する通常の時点)は以下のとおりであります。

・ライセンスサービス及び技術提供先に対する保守サービス

ライセンスサービス及び技術提供先に対する保守サービスを提供しており、一定の期間にわたり充足される履行義務であり、顧客がサービス提供期間にわたって便益を享受するため、当該期間にわたって履行義務が充足されたと判断し、期間に応じて一定額の収益を認識しております。

・学生送客支援サービス「AGENT COLLEGE」

顧客企業への学生送客サービスの提供を履行義務として識別しており、学生が顧客企業の会社説明会等に送客されることで便益を享受するため、当該学生の送客により履行義務が充足されたと判断し、収益を認識しております。

・ソリューションサービス

技術提供先へのソリューションサービスの提供を履行義務として識別しております。当社においては、当該サービスの作業開始日から顧客が検収を完了するまでの期間がごく短期の契約がほとんどであることから、検収完了日の一時点で履行義務が充足されたと判断し、収益を認識しております。ただし、当該期間がごく短期ではない契約については、履行義務を充足するにつれて、一定の期間にわたり収益を認識しております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式の種類及び数

普通株式

1,160 株

3. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

4. 当期純利益金額

9,407 千円